

A

2024, JANUARY
[第2001回]



気高く情熱的なヒロイン

カルメン

Carmen

赤と黒のドレスに身を包んだカルメンは、誰にも束縛されず、自分の気の向くままに恋をする情熱的なヒロインだ。ホセと恋仲になるも、やがて気持ちは離れ、最後は殺されてしまう。〈ハバネラ〉〈闘牛士〉と誰もが耳にしたことのあるフレーズが盛りだくさんのオペラは、いまでも世界中で演奏されている。〈カルメン〉の大成功を見届けることな

く36歳という若さで亡くなった作曲家ビゼーは、よもやこんなにも長く世界中で愛されるオペラになるとは、夢にも思わなかったことだろう。

シCHEDリンの妻であるバレリーナの
マイヤ・プリゼツカヤが演じるカルメン
奥にいるのは……あっ！
イラストレーション: ©IKE

オペラからも 躍り出てゆくカルメン

《カルメン》のインパクトはもとのオペラの形に留まりきらず、多くの作曲家の手でさまざまにアレンジされている。本日の《カルメン組曲》は、シCHEDリンによる個性あふれる編曲。ほかにもサラサーテやワックスマンそれぞれが《カルメン幻想曲》を作っているし、ホロヴィッツの《カルメンの主題による変奏曲》などもある。情熱的なカルメンのヒロイン像は、作品を飛び出してもなお健在だ。

